

《2月の予定》

- 1日(月) 第2回高等学校入試(臨時休校) 自宅研修(3)
- 5日(金) 全校集会 第3回漢字検定
- 10日(水) 卒業判定会議
- 11日(木) 建国記念の日
- 13日(土) ライフデザイン科展(~14日(日))(県総文)
- 15日(月) 個人面談(放課後)(~26日(金)) 登校日(3)
- 16日(火) 課題研究発表会(5~6h)(商) 3級自動車整備士合格授与式(自)
- 17日(土) 課題研究発表会(5~6h)(電)
- 18日(木) ネット模試(1・2)(放課後)
- 29日(月) 性感染症予防講習会(1)(5・6h)
- 卒業式予行

【就職状況】

求人企業数は東京オリンピックなどによる求人需要が増加するなど、昨年よりも300社増の求人がありました。そのため、企業選択範囲が広がったことは言うまでもありませんが、生徒達の決して諦めない姿勢が、就職希望者全員の自己実現を成し遂げる結果へと結びつけたのだと思います。これからの社会人としての最高のスタートが切れることが、就職指導委員会としても誇れることです。

《主な就職先》

足利銀行、栃木銀行、宇津救命丸、日本デンキシー、ナリタファーム、日本信号、ケーヒン花王、大昌電子、日産自動車、栃木日野、自動車検査、プリチストン、ホテルニューイタヤナカニシ、オータニ、明治の館、三信電工、富士重工、自衛官、警察官 など(170社以上)

就職指導委員長 大房 義弘

【進学状況】

4年制大学57名、短期大学17名、専門学校123名。合計197名が既に合格通知を手にしてしています。情報科学部の進学先の割合が大学30%、短期大学10%、専門学校60%となり、例年とほぼ同じ割合となりました。大学においては、日本大学商学部へ一般推薦で合格。また、難関分野として、城西国際大学の理学療法学科への推薦入試による合格が特筆されます。今年度も「作新学院大学」は地元根付いた大学として、高い人気を誇り、20名を超える生徒が入学予定です。短期大学では、「作新学院大学女子短期大学部」へ指定校入試により、12名が合格しています。専門学校は、栃木県内の専門学校希望者が60%となり、通学可能圏の学校を選択する傾向が強いです。

《1月末現在の主な合格大学》

日本大学・大東文化大学・城西大学・文教大学・拓殖大学・帝京大学・国際医療福祉大学
城西国際大学・千葉工業大学・日本工業大学・白鷗大学・作新学院大学など。
また、数名の進学未定者がおりますが、3月初旬までに合格の朗報が届くことを期待して
進学指導委員長 大島 勇

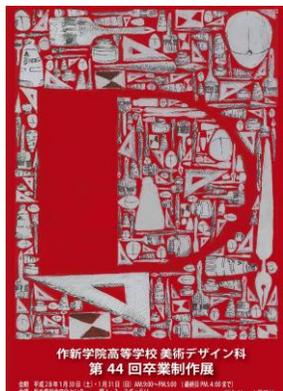
【美術デザイン科】

第44回 美術デザイン科 卒業制作展

1月30日(土)~31日(日) 栃木県総合文化センターにおいて「卒業制作展」が開催されます。

絵画・彫刻などのファインアートから平面構成・CG・ビジュアルデザイン・プロダクトデザイン・工芸。そして、マンガ、アニメーション~映像までの幅広い分野を学習してきた生徒達の渾身の作です。3年生が卒業制作として仕上げた『集大成』となる作品(200点)は一人一人が個性を發揮した、見ごたえのあるものとなっています。是非、ご覧下さい。

美術デザイン科 科長 中島 実



【ライフデザイン科】

クリスマス音楽会



平成27年12月22日(火)、ライフデザイン科保育福祉コース35名によるクリスマス音楽会が聴蛙館で行われました。

ピアノやハンドベル・手話ソング・合唱・エプロンシアターやアンクルン・ドレミパイプなどのめずらしい楽器の演奏を行いました。

招待した作新幼稚園の園児・高校生にも参加していただき、とても有意義な発表会を催すことができました。

ライフデザイン科 教諭 上野 利恵

【電気・電子システム科】

第一種電気工事士に6名が合格。

平成27年度第一種電気工事士の国家試験に6名の合格者を出すことができました。生徒達が、毎日遅くまで補講に参加し、合格を目指して頑張った結果が、今回の合格に繋がりました。第一種電気工事士は、工場やビルなどの大きな電気設備を取り扱う国家資格で、非常に難易度の高いものです。特に1年生での合格は、快挙といえます。

第一種電気工事士合格者

- ・T 1-1 藤澤 健史 (氏家中出身)
- ・E 2-1 石和 翔 (雀宮中出身)
- ・E 3-1 青木 翔吾 (城山中出身)
- ・E 3-1 中山 功一 (明治中出身)
- ・E 3-1 吉田 輝信 (横川中出身)
- ・E 3-1 星 和幸 (雀宮中出身)



【普通科総合選択コース】

栃木県警察官に内定した F3/3 森 京丞君(若松原中出身)

私は中学生の頃から憧れていました“警察官”という職業の内定をいただくことができました。

知らせを聞いたときは、嬉しさと同時にその任務の重要性や、使命感が湧き上がってくるのを感じた次第です。職務遂行に精一杯頑張りたいと思います。



□編集者から

平成28年がスタートしました。
自分自身に誇れる自分を目指して、お互い頑張っていきましょう!

情報科学部での高校生活は

“生き方探しの3年間”